

# 第12回日本少年野球長野県支部秋季大会 要項 (第51回日本少年野球春季全国大会長野県支部予選)



主催	(公財)日本少年野球連盟 長野県支部
大会期日	2020年10月18日(日)・25日(日) 予備日:11月1日(日)
開催球場	長野県営(18日)、オリンピックスタジアム(25日)、松川村川西球場(1日) 各野球場
試合方法	トーナメント方式で行う。
試合規則	令和2年5月20日付け、連盟企画運営部の各種大会開催運営に関するガイドライン等の新型コロナウイルス感染拡大防止対策による対応を優先する。 2020年度公認野球規則、連盟において定める特別規則、ブロック大会運営細則及び5分間ルール等の注意事項に従うほか、長野県支部審判運営細則による。
試合参加資格	2020年度登録チーム所属選手で、連盟の登録・傷害保険に加入した中学1年生～2年生。 選手登録は、大会初日現在で連盟に登録された選手11名以上20名以内とし、ベンチ入りも同数とする。9名を割った場合は出場停止とする。
選手登録締切	登録役員・選手名簿は、大会運営初日の代表者会議 開会までに原本1部、写し2部を本部へ提出し、支部長の承認を受けるものとする。
登録役員 (ベンチ役員)	チーム責任者、監督、コーチ及びマネージャー各1名。 本大会においては、支部役員並びに対戦中以外の代表等は、本部にて大会を統括する。 その他のベンチ基準・球場利用等のマナーについては、規定を遵守する。
審査	チームは試合開始60分前に到着し、直ちにオーダー表5部及び必要に応じ投手投球回数記録表3部を提出し、指示により所定の審査を受けなければならない。 また、アップ前に指定場所にて検温を実施する。
審判員	審判員については、県支部審判部より要請をし、派遣する。
試合球等	本部にて連盟公認球及びロージンを用意する。
組合せ表等	試合の組み合わせ、日程等については別紙のとおりとする。
試合補助員	放送設備の使用にあたり、 <u>1試合1名</u> の放送担当者にて行うこと。 本部及び審判控室へのお茶出しについては不要とする。ただし、試合中の審判員への給水については別途指示する。
大会参加費	各チームは本大会費として、15,000円を大会当日までに支部会計理事へ納入すること。
表彰	閉会式にて優勝チームに賞状とトロフィーを授与し、優勝旗を貸与する。 また、準優勝チームには賞状を授与する。
支部代表決定	本大会優勝チームを、第51回日本少年野球春季全国大会 長野県支部代表とする。 (※今回は準優勝チームの中村紀洋杯への派遣はない。)
その他	本大会期間中、新型コロナウイルスの感染状況が悪化または行政よりの指導等がなされた場合に、本大会及び試合を打ち切る場合がある。 球場担当は10/18「長野」、25「千曲」、11/1「松本」の各ボーイズとする。ただし、場合により勝ち上がりチーム等と事前調整し変更できるものとする。

本部用の検温表等の作成は、球場担当チーム代表または代理者が責任を持って行う(R2.9.12決定事項)。

4回終了後、走路を中心に各チーム・ベンチ入り選手5名により、グラウンド整備を行う。

4回終了後、合わせて球場当番チームにより、ホームベース周りの整備を行う。

スピードアップ、マナーアップについて協力する。

ファールボールによる車両損傷等の対処は、バッターの加入保険などにより行う。

その他の調整事項等については「支部役員会議」にて決定する。

**【オリンピックスタジアム利用時の注意事項について】**

ベンチ入り20名以外の選手は、ブルペンでの補助またはスタンドにて応援。

ブルペン、スタンド入場はチーム関係者のみとする。

スタンドの入場は、選手と同居の家族とし、各チーム40名を超えないようにする。

(別居・単身赴任の家族は入場不可)

指導者を含む、県外移動者の当日入場は不可。

県外移動があった場合、2週間の経過観察期間を必要とする。

スタンドの応援エリアを区分けし、試合終了後は応援エリアをチームにて消毒する。

スタンドでの座席について、同居家族は横並びの着座を可とし、

それ以外は、2席以上の空席を空けて着座すること。